# スマイルオブキッズ 通信

Vol. 23

2019年12月発行

## 令和元年師走に思う事

令和元年も師走の日々を残すのみとなりましたが、私たちとして気がかりな事は、いじめや親からの虐待、理不尽な事故の犠牲となって幼い命が失われた報道をしばしば目にした事です。亡くなった子どもへの哀れみとともに、引き起こした大人への憤りを痛切に感じますが、このような事件、事故の背景の一因には、日本の社会全体の気風の変化があるのかもしれません。

令和の元号に関わりのある万葉集の中で、山上億良が「銀も金も何せむに　まされる宝　子にしかめやも」と歌い、約1300年前の庶民が子ども達を愛おしみ育てている様子が現代の我々にも伝わってきます。また、明治初期に様々な国から来日した宣教師、外交官、商人、教育者達は、「日本は子どもの楽園」と称し、日本では子育てがいちじるしく寛容な方法で行われ、社会全体に子どもを愛護し尊重する気風があると述べています。(渡辺京二・著「逝きし世の面影」平凡社ライブラリーより)

この気風が希薄になったと思いたくはないのですが、最近の事件や事故の報道に接し、改めて日本社会全体として子ども達をしっかりと見守る事の重要性を強く感じます。

スマイルオブキッズの理念「愛する子ども達のために」の下に、子どもと家族を見守り、支援活動を進めていく重さと、活動する事ができる喜びを心から感じています。

認定NPO法人スマイルオブキッズ　理事長　松尾忠雄

### リラのいえの四季～ 2019夏・2019秋～

曇り空の多い夏でしたが、ひまわり・アガパンサス・日日草・サルビア、今年も元気に咲きました。

秋恒例のリラのいえバザー。
本年もご協力ありがとうございました。

台風が去った後、
凛と咲くバラに目を奪われました。

# いつも暖かく寄り添っていただける皆様に敬意と感謝

神奈川県立こども医療センター
看護局長　脇島 千晶

先日見た映画のワンシーンで、「きょうだい児支援研修会」のことを思い出していました。主人公が、慢性疾患を持つ女の子と弟に出会う場面があります。弟の一言がきょうだい児の複雑な思いを表現しており、思わず頷いていました。（ネタばらしになるのでこれ以上は書けませんが・・・。）

私はこども医療センターで看護師としてスタートし、様々な患者さん・ご家族と出逢いました。遠く県外から手術・治療のために通われているご家族、お子さんの突然の診断結果に崩れ落ちそうになりながらもごきょうだいの面倒を見ていらっしゃるご家族、病棟の入り口で心配そうに中を窺っているごきょうだい、残された時間をお子さんと過ごすために長期間付き添っていらっしゃったお母様など。医療者として関わる中で、提供できることの限界に突き当たることも多くありました。そのような中で、佐伯氏がご自宅を家族の滞在用に提供されていること知ったときにはとても感銘を受けました。リラのいえ完成後は、ご家族だけでなく、外泊をリラのいえで過ごした患者さんが笑顔で戻ってこられる様子などもたびたび目にしました。

こども医療センターで働く看護師には、「あなたの一番大切な人が受けたいと思う看護を提供しよう。」と伝えています。看護師や医療者だけでは難しいことも多く、スマイルオブキッズの皆さん、ボランティアの皆さんの力があり、「げんきとえがお」が創れるのだと思っております。リラのいえの花々が物語っているように、いつも暖かく寄り添っていただける皆様に敬意と感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございます。

# ハートのドアの緩和ケア普及室

神奈川県立こども医療センター
緩和ケア普及室
室長　堀木 としみ

「はぁー」

リラのいえからこども医療センターへつづく坂を登りながら、トコちゃんママはため息をつきました。トコちゃんは遠くの病院から転院してきたため、ママはリラのいえからお見舞いに通っています。ため息の理由は、病気のところが痛くてトコちゃんが夜眠れないのです。

「痛みが少しでもよくなれば安心できるのに」

そんなことを思いながら外来を歩いていると、ふとかわいいハートのドアが目に入りました。入り口には「緩和ケア普及室」と書いてあります。「緩和ケアってよく聞くがんの末期のあれかしら。」と思いながら通り過ぎました。

病棟に行くとトコちゃんのところに看護師さんがいました。ママは看護師さんに「今、緩和ケア普及室ってところの前を通ってきたんです。こどもの病院にもがん患者さんがいるからですね。」と何気なく言うと看護師さんが答えました。「癌だけじゃないんですよ。病気の子どもたちとご家族の色々なつらさを和らげる役目なんですって。色々な職種の人がいるチームなんですって。」

ママは思いました。「そんなチームならば、トコちゃんの痛みも和らげてくれるかもしれない。」担当の先生から連絡を受けた緩和ケア普及室の先生と看護師さんが来て、トコちゃんの痛みについてお話を聞いてくれました。痛み止めのメニューも考えてくれて、トコちゃんは痛みが和らぎ夜も眠れるようになりました。

久しぶりに安心してリラのいえに戻ったママに、スタッフの人がこう言いました。

「おかえりなさい。温かいごはんがありますよ」

ママは思いました。「おうちに帰ってきたみたいだな」

※トコちゃんは架空のお子様です。リラのいえ、緩和ケア普及室は子ども達、ご家族が穏やかに過ごせるお手伝いをしています。

# 病気や障害のある子どもの「きょうだい児支援」研修会を開催しました

9/14（土）　関内ホール小ホール　協賛：公益財団法人小林製薬青い鳥財団　参加者：208 名

### ○来場者アンケートより

- きょうだい児支援について、状況がわかり良かった。子どもが子どもらしく成長していくために、皆さんのサポートがありがたく感じた。
- 地域との信頼関係を築くこと。障害や病気があっても互いに助け合う気持ちを皆が持つやさしさの必要性を感じた。
- 幼い頃に小児がんで入院していた兄の病院に一緒に連れて行ってもらえず泣いていたことを思い出した。現在はダウン症の長男と健康な長女がいて、長男のことに目が行きがちだけど、娘のことにも気を留めていこうと思う。
- きょうだい児支援のスタッフの多くがボランティアという現状のようだが、きょうだい児の気持ちの放出を促すには信頼関係が必要ということに矛盾を感じた。長年にわたってサポートできる人、職員、団体の必要性を改めて感じた。

### ○これからのきょうだい児支援のために特に重要だと思うものは？

「これからのきょうだい児支援のために特に重要だと思うものは？」という問いでは、きょうだい児の居場所作り（20%）、きょうだい児同士の交流の場作り（14%）に次いで、保護者の支援（10%）という結果でした。

- きょうだい児を含めた家族支援は支援の輪の中でエアポケットに陥っているように思う。
- いろいろな連携の中で居場所作り、交流の場ができると良い。

来場者に記入いただいた「きょうだいさんへのメッセージ」は、リラのいえ保育室に掲示致しました。

利用者の声

## 家族をつなぐリラのいえ

小田原からの利用者さんより

自宅が小田原市で病院まで２時間近くかかり、いざというときに渋滞だと心配なことから、産前から産後の娘の看病のため入所しました。夫もこちらに来て一緒に滞在していますが、リラのいえはキッチンも広く炊事も普段通りできるため、家にいるような生活を送れるだけでなく、他の利用者さんとの交流を通じて貴重な経験をさせていただいています。また、ご厚意の差入れは滞在生活のほっとしたひと時として利用させていただきました。

予定日よりも１週間遅れての出産で不安と期待が入り混じっているなか、スタッフの皆さんが常に気遣って下さりとても心やすらかな日々を過ごせました。予定入院となった当日にはちょうどバザーが開催され、とても多くの皆さんに送り出して頂き陣痛を乗り切ることが出来ました。産後は NICU に入室している娘に日に何度も会いに行く生活ですが、リラのいえのおかげで実現できる、娘と家族三人のかけがえのない時間です。

たくさんの方々からのご支援のもと、我が子がいま頑張って生きているということ、そしてそれを私たち夫婦が全力で応援できる環境があることに感謝と幸せな気持ちでいっぱいです。

特集

# ふれあいコンサート

毎年夏休みに、県内の特別支援学校の児童や卒業生、そのご家族を招待するコンサートです。新横浜の「ラポールシアター」で２日間３公演を行います。11 回目を数えた本年は 8/10 ～ 8/11 に開催、参加者は 112 家族 374 名でした。

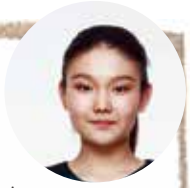
ご出演はゴスペルグループ The Voices of Japan（ VOJA）の皆様。亡き亀渕友香さんの遺志を継ぎ、ご家族に寄り添った素晴らしいステージをプレゼントしてくださいます。

「この日を一年で一番の楽しみにしています！」と毎年来て下さるご家族もたくさんで、駐車場に着くなり大興奮のお子さんもいるそうです。歌声を聞きながら、大きな声を出したり、鈴を鳴らしたり、車椅子でダンスしたり！思い思いに音楽を楽しむお子さん達、そしてきょうだい達にとっても、家族でお出かけができる特別な一日となっているようです。

スタッフにとっても大切な２日間です。毎年たくさんのご家族をお招きできますことは本当に嬉しく、このコンサートをご支援くださる神奈川福祉事業協会様、ひまわり交通株式会社様、武内法律事務所様に深く感謝致します。

## ～ VOJA さんに聞きました～

①お名前を教えてください。 ②ふれあいコンサートのご出演回数を教えてください。③歌以外に、好きなこと・得意なことは？④ふれあいコンサートのここが好き！というポイントを教えて下さい。⑤印象的な出来事やエピソード、来場されるお子さん・ご家族にメッセージなど、自由にお願いします。



① 稲垣 麻瑚【いながき まこ】
② ２回
③ 好きなこと、得意なことはスキーです。
④ 毎年来てくださるお客様との再会で、絆が強くなっていくところ
⑤ お越しくださったお客様と一緒に鈴を鳴らし、手を叩いてリズムに乗るといった、私たち VOJA とお客様が一体となれるシーンがとても印象に残っています。

① 井口 美春【いぐち みはる）
② １回目（初めてです！）
③ 今、頑張って手話を勉強中です。
④ 気持ちの距離がすごく近い感じがする
⑤ 子ども達の笑顔に心が洗われ、ご家族の皆様の温かい言葉に力づけられ、励まされました。これをパワーに、これからも皆様と共に歩んでいける VOJA の一員でありたいと思います。

ふれコン
来場者の声

## ステージと椅子と歌声

北綱島特別支援学校卒業生 長谷川　愛（母・小百合）

わが家の娘は脳性麻痺、四肢麻痺、てんかん、気管切開、胃ろう…と盛り沢山な障害がありますが、人や音楽の大好きなご機嫌な子です。ただ、外に出て楽しい経験をさせてあげたくても実際にはなかなか難しいのが現実です。

夏の VOJA さんのコンサートはそんな私たち家族にはなくてはならない一大イベントです。

はじまりは「コンサートに行きたくてもいけない子供たち」の声を発信してくれたご家族の存在です。そして、亀渕友香さんへつなげてくれた方、企画運営を丸ごと引き受けてくれたスマイルオブキッズの皆さん、賛同協賛してくれた方々。誰が欠けても今のコンサートは実現しなかったと思います。

「家族全員が揃って楽しめる席」「黙ってなんていられない」「途中でギブアップするかも」「吸引、注入は避けられない」等等。沢山の要望をクリアしていただき初公演！歌声にやっぱり反応する子どもたち・・・

その時に亀渕さんが「いいね！もっと大きな声で歌って」と。その瞬間の会場全体がほっとした空気が忘れられません。自分たちに向けられる視線や気持ちに敏感な分、歌やパフォーマンスに込められた愛情はしっかり伝わっていると思います。いつもの我慢と頑張りを忘れて、ただ楽しむことができる貴重な時間です。

ステージと椅子と歌声のシンプルだけど最高なこのコンサートをささえてくださるすべての方に感謝しつつ、これからも長く続くことを心から願っています。「また来年」この約束ができる幸せが続きますように！

ありがとう　うまれてきたこと
ありがとう　きずなに感謝（VOJA さん「きずな」より）

① 米谷 美恵【よねや みえ】
② ９回
③ 人の話が好物。ハワイマニアでもあります。
④ ご家族のお子さんに注ぐ温かいまなざしが大好きです。
⑤ 歌ったり、リズムをとったり、身体いっぱい使って、VOJA を応援してくれる皆さんに、いつも元気と勇気と幸せをいただいています。このご縁を大切にこれからも歌っていきます。

① 西尾 祐輝【にしお ゆうき】
② ６回
③ 役者業もやっており、芝居やダンスも。
④ 他のホールコンサートでは中々ない、客席に降り皆さんと楽しめる
⑤ 毎年行く度に「一年ぶり！」と声をかけてくれる男の子や、「お兄さんが一番好きです！」と声を掛けてくれる可愛い女の子。自分も、みんなみんなちゃんと覚えてるよ！また夏に会おう！

来年は８月15日（土）・16日（日）に開催予定です。大切なコンサートをいつまでも継続できるように、ご協賛頂ける企業様、団体様を募集しております。ご家族の笑顔のために温かなご支援をどうぞよろしくお願い致します。協賛についてのお問い合わせは、スマイルオブキッズ事務局まで、メールまたはお電話でご連絡下さい。
メール：lilanoie@lilac.plala.or.jp 電話：045-824-6014　担当：谷畑

# EVENT 2019

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました

### ○チャリティーコンサート「愛する子ども達のために 2019」

7 月 6 日（土）　会場：はまぎんホールヴィアマーレ　参加者：302 名
協賛：( 株 ) 横浜銀行・神奈川県民共済生活協同組合　出演：関　孝弘

ピアノの演奏に先立ち、リラのいえを利用されたお母さまよりご講演をいただきました。リラのいえでの生活の様子やご家族のお気持ちを伺い、来場者の皆様に活動の意義をより身近に感じていただく事ができました。

### ○リラのいえバーベキュー

7 月 21 日（日）

ご支援いただいている皆様をお招きしました。利用者ご家族、スタッフも参加して、和気あいあいと暖かい交流会となりました。こども医療センター病院長からの紫蘇ジュースを初め、皆様からたくさんの差し入れもいただきました。

### ○リラのいえバザー

10 月 21 日（日）

皆様からのご寄付によりたくさんの品物をご用意できました。雑貨、陶器、生活用品、文具、手作り菓子、衣類等お買い物はもちろん、恒例のマッサージ、お茶席、コーヒー＆お茶菓子コーナーもありました。昨年からのイベントとして、弦楽合奏「ピアチェーレ」の皆様によるミニコンサート等のご協力もあり、大盛況となりました。収益金は 125,691 円でした。お子さんやご家族の支援のため、大切に使わせていただきます。

### ○第 20 回 JHHH ネットワーク会議

10 月 26 日 ( 土 ) ～ 27 日 ( 日 )　会場：福岡市 九州大学

スマイルオブキッズ からは康井理事、谷畑、鈴木（有）の３名が参加しました。この会議は、全国の病児家族の宿泊施設を運営する団体が年に１度情報交換をする場で、福岡の団体が運営する新施設や「マクドナルドハウス」の見学など、活動の現場も知ることができました。どの団体も子どもと家族のために何ができるのかを考え、悩み、より良い施設運営を目指している姿に多くを学び勇気付けられた２日間でした。

## ご寄付一覧（敬称略）

（2019年6月～2019年10月）
ご支援、ありがとうございました

**【寄付・賛助によるご支援者】**

6月：茨木良枝／岩崎眞一郎・幸代／小林整治／千葉喜美子／田中みどり／工藤弥生／三好正子／齋藤理世／大井美智子／大谷英生／塚本奈央子・望愛／RunforKids／公益社団法人神奈川県助産師会／須藤克哉／竹沢佐知子／中川恵理子／後藤玲子／宮道京子／川村征雄／大佛尚彦・賀江／（株）栄光メディアミックス／斉藤淳子／アニメイト（株）／宇田永治／大住猛雄／武内法律事務所武内大佳／ひまわり交通（株）／岡山幸弘／仲里一郎・裕子／高尾節子／天谷幸子／渡辺希世子／菱沼久美子／安保さよ子／古澤澄子／小嶋英雄／大崎逸朗／遊佐大輔／鈴木美登里／鈴木嘉子／中村佳世／安嶋裕美／菅谷仁見／武舎澄江／藤田佳代／（株）アジアンライズジャパン／岩崎純士／橋本洋子／佐藤康之／土居内英美子／岩ヶ谷幸子／柴田文子／長谷川元保／糸永美百合／森郁子／森田みなみ／大野美樹／匿名／南林間アルファ歯科／本田眞理子／木村知世／永井麻美／下出和治／三浦則子／白谷弥生子／熊切正志／小瀬村芳明／青崎俊子／大久保照子／鈴木ひろ子／山腰由紀夫／谷畑育子／花井勝三／加藤友紀／矢島美代／中野学

7月：康井制洋／沼沢静／桐生秀昭／仁田昌寿／三杉信子／河村ふゆき／北原まどか／石原史美／天海百合子／本多知子／永澤達一郎／戸越税理士法人／藤原勝美／細谷和一郎／安藤弘子／清水紀子／成尾喜子／斉藤昇／小林整治／寺島靖男／佐藤圭子／宮内喬夫／山内哲夫／内藤三紗子／高尾節子／黒田勝治／小原庸子／中山美喜穂／羽鳥裕／（株）アジアンライズジャパン／匿名／長村由紀子／佐伯トシコ／浅村澄子／近藤純子／嶋田哲也／KAインターナショナル／太田博昭／森田知子／河村ふゆき／宇野康子／浅見ひろみ／反田邦子／青木茂／横山新一郎／茂田悦子／池田龍子／弘正明／さいとう小児科齋藤綾子／梅田みほ子／横山朋美／野崎廣子／伊藤紘一／中尾和子／松村美千代／黒田節代／文屋幸子／須藤ナオ／樋口とみ子／本多なほみ／伊藤寿子／伊藤和弘／酒井伴美／田辺絹枝／志澤直樹／横浜和夫／山野真純／米田淑子／神原雅美／松本剛／高尾節子／武川幸子／原公泰／野沢三千子／平野和之／伊藤久史／匿名／安嶋裕美／宇田永治／松本真理子／戸田孝子／石川基子／日村結夏子

8月：糸永美百合／森晃一／（株）トミ・管理サービス／小谷正文／浅岡浩行／福島恒男／石﨑美佐子／福島可奈子／米山勝子／小谷正文／東北醤油（株）／小瀬村芳明／森山喜代子／藤田秀明／藤田裕美子／小川副代／高尾節子／木下和子／大澤國宏／大川須美／スマイルこどもクリニック東戸塚院／松井佑子／安嶋裕美／新楽和則／芹沢玲子／匿名／（株）アジアンライズジャパン／米山潔／嘉啓也

9月：宇田永治／松島より子／山田和嘉子／ManteroAntonietta／小林整治／ワタナベヒロミ／神原雅美／鹿嶋美由紀／藤田秀明／藤田裕美子／高尾節子／織田紘子／糸永美百合／（株）アジアンライズジャパン／R-T研究会松本千津子／檜佐幸子／匿名／大久保八重子／安嶋裕美／高市方子／若狭静枝／佐伯トシコ／井林昌子

10月：桐生秀昭／小林整治／湯川仁／宇田永治／石川伸次／高尾節子／内田稔／白井俊明／石井智巳／上戸さち子／志澤直樹／西林洋子／安嶋裕美／（株）アジアンライズジャパン／匿名／萩原理恵子／佐藤庄一朗／大町益典／立正佼成会横浜教会

**○よこはま夢ファンド**

（横浜市が掲載を確認された方。2019年8月まで）
神奈川福祉事業協会会長 伊坂重憲

**○かながわ県立病院小児医療基金**

**【物品寄付によるご支援者】**

6月：目黒／白谷弥生子／田川正志／石川布侑子／天海百合子／河合良雄・弘美／松下能子／酒井嘉子／藤井文栄／川口／小木曽文枝／草場春美／三浦美奈子／鹿島浩子・有紗／草場春美／芹澤功子

7月：加藤文子／（株）柴橋商会／（株）川口／山室陽子／髙石直美／松下能子／相良均治／永井大樹／戸田孝子／中山美喜穂／芹澤功子／井上秀枝／田中勢津子／藤井文栄／一般社団法人RingSmile

8月：酒井嘉子／（株）栄光メディアミックス／河合宏明・治太／福山綾／草場春美／鳥山ゆかり／芹澤功子／太田美奈／須之内浩／田辺まり子／萱畑佳代子／武藤由美子／藤井文栄／服部清乃

9月：佐々木智子／三好光江／白谷弥生子／戸田孝子／小原淳／高瀬ナオ美／須之内浩／セカンドリーグ神奈川／花王（株）社会貢献部／小澤愛子／金子みち代／（株）横浜フリエスポーツクラブ／草野南／芹澤功子／藤田秀明・裕美子／戸田孝子／水谷京子／石橋一子／武藤雅美／大塚民枝／藤井文栄／佐藤明子／小林製薬（株）山根聡／長沼孝至・美穂／小木曽文枝

10月：みんなのレモネードの会／佐々木祐子／石橋一子／（株）ミツバ／長谷川幸恵／小林製薬（株）山根聡／大江まみ子／秋元稔子／阿部啓子／長嶋みや子／佐藤誠洋／山本文子／三堀智賀／阿比留聰子／和田和枝／見山早苗／相良均治／森功／鶴見孝子／林三恵子／鐘理恵子／河野宏美／岩渕孝子／進藤喜子／鶴田恵彌子／竹田こどもクリニック／藤井文栄／芹澤功子／須原／新島佳代子／小松眞弓／小森節子

**【小児ホスピス建設への寄付者】**

7月：斉藤睦美　8月：須佐井信子

＊小児ホスピス建設の為の事業ご支援は新法人に移行されました。詳細は「NPO法人こどもホスピスプロジェクト」へお問い合わせください。
◎電話：050-5239-9672
◎メール：y.childrenshospice@gmail.com

◇（株）東横商事様：月に2回、食品・消耗品の提供と施設内外の清掃をしていただいています。（ミネラルウォーター1320本、レトルト食品450食、カップ麺240食、栄養補助食品180個）

◇セカンドハーベスト・ジャパン様：沢山の食材をいただきました。

◇フードバンクかながわ様：沢山の食材をいただきました。

◇リラのいえボランティア・保育士より、日用消耗品・食材・お花などを提供いただいています。

＊ご寄付をお振込いただいた支援者様には礼状と領収証をお送りしておりますが、ご不要の場合は、振込用紙に「領収証不要」とご記入下さい。会報のご寄付一覧にはお名前を掲載させて頂きます。又、会報等にお名前の掲載を希望されない方は匿名希望とご記入下さい。（匿名として掲載）

## ■リラのいえ・利用状況（2019 年 6 月～ 2019 年 10 月）

| 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 |
|---|---|---|---|---|---|
| 家族数 | 28 | 41 | 46 | 37 | 41 |
| 宿泊者（利用者数） | 218 | 411 | 478 | 467 | 465 |
| 稼働率 | 48.3% | 90.3% | 89.7% | 91.7% | 89.7% |

## ■きょうだい児預かり保育・利用状況（2019 年 6 月～ 2019 年 10 月）

| 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 |
|---|---|---|---|---|---|
| 利用人数 | 24 | 45 | 49 | 44 | 36 |
| 時間 | 59 | 97 | 153 | 147 | 110 |

## ●活動予定 (2019 年 6 月～ 2019 年 11 月 )

| | |
|---|---|
| **11 月 15 日** | 社会福祉法人　訪問の家「朋」　訪問コンサート |
| **12 月 15 日** | リラのいえクリスマス会 |
| **12 月 21 日** | 神奈川県立こども医療センター重症心身障害児施設　訪問コンサート |
| **3 月** | 春のお花見の宴 |

## ●見学者の皆さま (2019 年 6 月～ 2019 年 10 月　見学日順、敬称略 )

福澤クリニック・厩テラス・こども医療センター総務課・湘南ホノルルマラソン倶楽部・全国心臓病の子どもを守る会神奈川県域支部 / 横浜支部・久光製薬・( 株 )NHK エデュケーショナル

＊見学は随時受け付けております。事前連絡を戴きましたら幸いです。

## ●その他のご支援 (2019 年 6 月～ 2019 年 10 月 )

- **一般社団法人 Ring Smile 様**　フットサルリボン活動での募金から、マットレス購入費用をご寄付いただきました。
- **プルデンシャル・ジブラルタル・エージェンシー ( 株 ) 様**　清掃活動にご協力いただきました（10 月 5 日）。
- **ジブラルタル生命保険 ( 株 ) 様**　清掃活動にご協力いただきました（10 月 26 日）。

## 支援サポートのお願い　（賛助金・寄付金には税額控除が受けられます）

**【リラのいえ運営・保育・音楽支援事業のための募金口座】**

ゆうちょ銀行振替払込口座番号：00250-0-113817
加入者名：NPO 法人　スマイルオブキッズ

◇正会員 ( 年会費 1 口 1,000 円× 3 口以上 )：
法人の目的に賛同する会員。法人の社員となり総会の議決権があります。

◇賛助会員 ( 年会費 1 口 5,000 円 )：事業を賛助する会員。サポート会員とも言います。

◇寄付：いつでも、おいくらからでも受け付けております。

**遺贈についてのご相談を承っております。**

**【クレジットカード決済によるご寄付の受付も始めました】**

クレジットカードを利用してご寄付いただけます。右記ＱＲコードにアクセスしてください。

◇愛する子ども達おうえん団：毎月 500 円から継続的にできるご寄付です。寄付頻度「毎月」を選択してお申込みください。初回の入金確認後、「団員証」を郵送致します。

◇「今回のみ」のご寄付も受け付けています。

**【物品寄付のサポート】**

◇施設で使用する物品の提供 ( 生活消耗品、期限内の食品、未使用の切手など )

◇バザー用品の提供 ( 消耗品・バスタオル他雑貨・衣類　＊すべて新品・未使用 )

**【労力・時間を提供するサポート】**

◇施設内外の管理・環境整備

◇専門技術の提供 ( ヘアカット・料理・バザーの手作り品 )

寄付のクレジットカード決済はこちらより行えます。

会報発行者：認定特定非営利活動法人　スマイルオブキッズ
〒 232-0066　神奈川県横浜市南区六ッ川 4 丁目 1124-2　電話・FAX：045-824-6014
http://www.smileofkids.jp/　e-mail：toiawase@smileofkids.jp ／編集担当：(株）ユック舎